

## 平成24年度 第6回教育研究評議会議事録

日 時 平成24年10月17日（水）14時35分～17時18分

場 所 事務局大会議室・工学部大会議室（テレビ会議）

出席者 伊東、石井、碓氷、柳澤、山崎、浅利、船橋、杉山、佐藤、寺村、今野、梅澤、國宗、塩川、荒川、酒井、西原、増田、青山、塩尻、東郷、星野、佐古、鈴木、糠谷、永津、渡邊尚、三村、田中、村井、加藤の各評議員

欠席者 渡邊修評議員

陪席者 大戸、徳山の各監事  
中村、佐藤、木村の各学長補佐

### I 議事録の承認について

平成24年度第5回教育研究評議会議事録（案）を原案どおり承認した。

### II 審議事項

#### 1 平成25年度非常勤講師所要時間数（案）について

石井委員から、標記所要時間数について、資料1により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

なお、議長から、教育学研究科共同教科開発学専攻について、次年度以降に所要時間数削減に向け、検討願うよう要請があった。

また、全学的な教員人件費の残額の弾力的な運用について、今後、検討していくこととした。

#### 2 平成25年度の改組等に伴う経費等について

企画部長から、平成25年度に実施される「理工系教員の修士課程所属」、「工学部・工学研究科の改組」、「電子工学研究所の改組」、「グリーン科学技術研究所の設置及び遺伝子実験施設・機器分析センターの廃止」、「創造科学技術大学院組織の見直し」に伴う、経費等(人件費を含む)の取り扱いについて、資料2により説明があった。

続いて、種々意見交換を行い、今後必要に応じて各部局との協議を行なった上で、次回、企画戦略会及び本会議において審議することとした。

なお、資料2【人員の動き】中、「・機器分析センターから理学研究科に移動する者」の「※移動後、同研究科において教授に昇格」は削除することとした。

また、議長から、次のとおり説明があった。

- ① 電子工学研究所、グリーン科学技術研究所及び創造科学技術大学院について、コア教員の人件費を確保すること。
- ② 平成25年4月1日以降、教員の異動があった場合、人件費の移し替えを行うこと。

- ③ 創造科学技術大学院の助教7名分の人件費については、学長管理人件費に移し替えること。
- ④ グリーン科学技術研究所への統合に伴う、人件費の動きについて、機器分析センター准教授1名分は理学研究科へ、遺伝子実験施設准教授2名分については理学研究科1名、農学研究科1名をそれぞれ移し替えこと。
- ⑤ この改組等により、両研究所は、他部局との壁を下げ、大学の重点研究分野を中心として推進していく研究戦略の拠点として位置づけられること。

(意見交換で出された主な意見)

- 執行部として、部局の改革の推進と併せて、教員人件費を含めた全学的な財政の改革を検討し、示していただきたい。
- 各部局のセグメント経費について、根拠が理解できる資料の提示をお願いしたい。
- 今回の措置により、大学全体の予算が削減される中、どのような影響を及ぼすか、示してほしい。

### 3 教員の休職について

鈴木委員から、病気休暇中の農学部教授を、平成24年11月20日から平成25年2月5日までの間休職することについて提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

## Ⅲ 報告事項

### 1 企画戦略会議報告

議長から、第6回企画戦略会議（H24. 10. 3）について、資料3により報告があった。

### 2 ミッションの再定義について

浅利委員から、ミッションの再定義について、10月11日に文部科学省の説明会が行われたこと及び同省に提出するデータ等資料について、資料4により説明があり、提出資料の作成等について、関係部局に協力要請があった。

なお、議長から国立大学の予算については、第三期中期目標期間に向けた運営費交付金配分の新たなルール作りがポイントであること、山崎委員から、文部科学省は、国立大学の総合的な社会的役割について、各大学からのエビデンスにより説明を行い、各専門分野にかかる戦略の材料とする意向であることから、第二期中期目標・中期計画の変更や第三期中期目標・中期計画の策定の前提として、本学の方針、施策を明確にする必要があるとの発言があった。

### 3 創造科学技術大学院コア教員の選定について

碓氷委員から、平成25年度創造科学技術大学院のコア教員候補者について

て、資料5により中間報告があった。

なお、永津委員から、大学院長及び研究部長の残任期間が1年であることから、当該候補者においても平成25年度1年の任期とした旨の説明があった。

また、議長から、大学院長及び研究部長については、従来どおりの選考方法とすること、部局長の選考にあたっては、電子工学研究所、グリーン科学技術研究所を含め、コア教員は、研究・教育に専念願う観点から、できる範囲で除外するよう配慮願いたいこと（部局長に選出された場合はコア教員を外れる）及び専攻長等の管理職手当について今後検討していく旨の発言があった。

#### 4 平成25年度行事予定表について

石井委員から、平成25年度行事予定について、資料6により報告があり、平成24年度との変更箇所（全学一斉地震防災訓練及び学位記授与式）の説明があった。

#### 5 静岡大学ーコープしずおか連携講座に関する覚書の締結について

柳澤委員から、標記覚書の締結について、資料7により報告があった。

#### 6 科研費申請支援アドバイザーへの委嘱について

碓氷委員から、平成25年度科研費申請支援アドバイザーの委嘱について、資料8により報告があった。

#### 7 平成24年度監事による業務監査の実施計画について

議長から、平成24年9月28日に監事から、標記業務監査の実施計画が提出されたことについて、資料9により報告があり、関係部局等への協力要請があった。

なお、大戸監事から、監査項目について補足説明があった。

#### 8 「教員データベース」システムの更新に伴うデータ入力の停止について

碓氷委員から、標記システムの更新に伴うデータ入力の停止について、資料10により説明があった。

#### 9 アンナ大学(インド共和国)との大学間交流協定（更新）の締結について

村井委員から、標記大学間交流協定（更新）の締結について、資料11により報告があった。

#### 10 教員採用等報告について

議長から、工学部1件の、教員採用等報告について、資料12により報告があった。

### IV その他

#### 1 平成24年度SD研修会「わたしたちの仕事改善」の開催について

佐藤学長補佐から、平成24年度SD研修会（H24.10.31開催）について、資料13により案内があった。

## 2 公開シンポジウム「これからの法学教育」の開催について

石井委員から、標記公開シンポジウム（H24.11.1開催）について、資料14により案内があった。

## 3 職員が道路交通法違反等により逮捕されたことについて

山崎委員から、標記事項の概要、再発防止に向けた対応についての説明及び陳謝があった。

## 4 静岡大学AO入試にかかる入試事故について

石井委員から、標記事項の概要、再発防止に向けた対応についての説明及び陳謝があった。

なお、議長から、今後、入試事故が発生しないよう、注意喚起があった。

以 上